

【取組内容】 単元目標、評価基準、授業の流れを提示し、見通しをもって学習

【単元目標】 調べて分かったことと自分の考えたことが、読む人に分かりやすく伝わるように書こう。

【学習課題(めあて)】考えと、理由や例をそれぞれ分かるように区別して書こう。

【ルーズリック】

SA:Aを満たし、チェックシートの全ての項目を◎にすることができる。

A: 友達と文章を確認することを通して、考えと、理由や例とがそれぞれ分かるように区別して書くことができる。

B:文章の組み立てについてアドバイスをもらう。

【学習の流れ】

(1)【課題設定】単元の見通しを確認し、本時のめあてを立てる
「考えと、理由や例をそれぞれ分かるように区別して書こう。」

(2)【情報収集】文章の組み立て表・チェックシート・**本・友達**。
文章の区別を本文で確認(全体)

(3)【整理・分析】文章の組み立て表・作文についてチェックシートをもとに交流して修正。

(よい点もよくなる点も具体的にアドバイス) ホワイトボードで

○最終提出・・・文章の組み立て表(スプレッドシート)

(4)ふりかえり(わかったこと・今後の課題)14:00～
・振り返りのちく積／ノートやスプレッドシートの活用

単元目標や学習課題、本時の評価基準をGoogle Classroomや学習支援ソフトを使って毎時間提示し、目的や課題意識をもって学習できるようにした。

学習の流れや必要な資料をGoogle Classroomや学習支援ソフトに提示・添付することで、見通しをもって学習できる。進捗や相談の有無が一目でわかるスプレッドシートやホワイトボードを準備することで、各自の進み具合を子どもも教員も把握することができ、支援やアドバイスをしやすくなった。

[illegible]